

広島空港
ロータリークラブ
2025-26

2025-26年度 RI会長メッセージ

よいことの
ために
手を取りあおう



Weekly Report

Hiroshima Kuko Rotary Club

2025年12月10日発行



会 長 川本 吉則
副会長 三好 敏之
幹 事 佐々木正親
SAA 河井 一郎

事務局 三原市本郷南6丁目3-26 三原臨空商工会2F
T E L 0848-86-0986 F A X 0848-86-0992
E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp
例会場 広島エアポートホテル(TEL 0848-60-8111)

2710地区 土肥慎二郎ガバナー 信条

Enjoy Rotary～思いやりと奉仕の心で～

本日のプログラム(12月10日)

三好 敏之会員

次回のプログラム(12月17日)

年 次 総 会

第1354回 2025年12月3日 例会記録

点 鐘 川本会長
ロータリーソング「四つのテスト」

出 席 報 告

	会員数 シニア会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (12/3)	27 3	18	3	5 1	80.77
メイク	大下・住田・鶴田秀樹				

食 事 時 間



- ・先付 胡麻豆腐
烏賊の鉄砲和え
- ・造り 旬のお造り一種
- ・揚げ物 カキフライ
- ・御飯 白御飯 香の物一色
- ・汁物 赤出汁
- ・コーヒー

広島新世代ロータリークラブ

森崎ガバナー補佐が11月21日(金)、広島新世代ロータリークラブの認証状伝達式ならびに祝賀会にご出席くださいました。



会 長 ひ と 言



皆様こんにちは。
先日、広島空港ロータリークラブの代表として広島県知的障害者福祉大会に参加させていた

できました。

当クラブの岡田会員が実行委員長を務められた大会です。

私は小学校・中学校9年間にわたり知的障害のある同級生と過ごした経験があります。

今回、大会に参加させて頂き、当時の思い出が思い起こされました。

開会式で障害をお持ちの方々が和太鼓の演奏をして下さり、感動のあまり思わず涙がこみ上げてきました。

仕事が入っていた為、開会式のみでの参加ではありましたが、ロータリアンとして、インクルーシブな社会の実現のためにも、大切な大会であると感じました。

岡田さん、大変お疲れ様でした。

さて12/17に年次総会を予定しております。

つきましては次年度役員の選定ですが、例年通り理事会で推薦する方法でよろしいでしょうか？

ありがとうございます。

それでは例年通り理事会での承認を受け、年次総会にてご審議賜りたいと思います。

宜しくお願い致します。

本日は以上です。

幹事報告



【回覧】

- ・12月の例会出欠表

クリスマス例会：ご家族さまも是非ご参加ください。バス利用・飲み放題コースのご確認もよろしくお願いします。

- ・IMの役割分担・タイムスケジュール等

■奉仕プロジェクトで、今年度の寄付先を公募します。

(予算10万円くらい・できれば本郷三原地区)

卓話時間

「373.farmについて」



小島 勘次会員



373 ORIGINAL HOUSE SPEC

～373オリジナルハウスの仕様書 1～

第一農場 通称：キリンハウス

①ハウス：1棟 縦37.2m×36m
②枠組式高床：幅80cm×奥60cm 3段 / 棟
③通気・排水：屋根裏入風、屋根下排水 / 棟
(合計 各4台 / 棟)
④通気制御装置：1台 / 2棟 (合計 2台 / 2棟)
⑤水量制御装置：1台 / 2棟 (合計 2台 / 2棟)
⑥水量制御装置：1台 / 2棟 (合計 2台 / 2棟)



3段 / 棟 1段 / 棟

第二農場 通称：ゾウハウス

①ハウス：4棟 縦37.9m×42m
②枠組式高床：幅80cm×奥60cm 3 or 4段 / 棟
(内張ハウス2棟：高床70cm×4段 / 棟)
③通気・排水：屋根裏入風、屋根下排水 / 各1台 / 2棟
④通気制御装置：1台 / 4棟 (合計 2台 / 4棟)
⑤水量制御装置：1台 / 4棟 (合計 2台 / 4棟)
⑥水量制御装置：1台 / 4棟 (合計 2台 / 4棟)



3段 / 棟 4段 / 棟 (内張ハウス2棟)

COMPANY CONTACT

連絡先



0848-63-5584
※373オリジナルハウスの専用ダイヤルです。

373.farm

info@373.farm

広島県三原市福岡1丁目12番1号373ビル4階
※お気軽にお問合せください。

373 株式会社 373 FARM

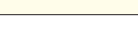
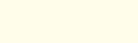
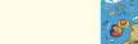
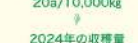
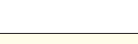


373 ORIGINAL HOUSE SPEC

～373オリジナルハウスの仕様書 2～

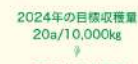
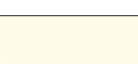
第三農場 通称：クヌキハウス

①ハウス：2棟 縦37.2m×40m
②枠組式高床：幅70cm×奥60cm 4段 / 棟
③通気・排水：屋根裏入風、屋根下排水 / 各1台 / 2棟
④通気制御装置：2台 / 2棟
⑤水量制御装置：2台 / 2棟
⑥水量制御装置：2台 / 2棟



第四農場 通称：未定

①ハウス：～
②枠組式高床：～
③通気・排水：～
④通気制御装置：～
⑤水量制御装置：～



広島県知的障害者福祉大会



岡田 会員

第50回 広島県知的障害者福祉大会 第23回 はつらつ大会（本人大会）

三原・竹原大会



令和7(2025)年11月30日①

三原市芸術文化センターボボロ

開会式・閉会式 三原市芸術文化センターボボロ ホール
一般大会 三原市芸術文化センターボボロ ホール
はつらつ大会 三原市芸術文化センターボボロ
リハーサル室・ホワイエ
竹原町並み保存地区観光

「島まるごと楽園計画」進行中！

さぎしまを
楽園に出る日は、
そう遠くない日だと
思いませんか？





あいさつ

第50回広島県知的障害者福祉大会 三原・竹原大会
大会実行委員長 岡田 雄 幸

第50回広島県知的障害者福祉大会（一般大会）並びに第23回はつらつ大会（本人大会）を、三原市と竹原市の育成会での共催により、ここ三原市芸術文化ホールボボロにおいて開催いたします。

本大会を開催するにあたり、三原・竹原両市の行政機関をはじめ、社会福祉協議会、特別支援学校、福祉施設・事業所、企業・団体など多くの方々にご支援とご協力を賜りましたことを、まづもって厚くお礼申し上げます。

今大会のメインテーマは「明日に向かってひろげよう!」としました。第1回大会が開催された50年前の知的障害者と地域社会との関係は、現在とは大きく異なり、多くの知的障害者は、大規模な福祉施設や養護施設に入所し、地域から切り離された生活を送っていました。こうした福祉政策が当時の中心であり、家族の負担軽減や保護・収容の観点が重視されていたと言えるでしょう。したがって、教育や就労の支援よりも、施設内で生活を整える、作業をするといった管理的な支援に偏っていたと思います。

社会全般も知的障害に対する理解は浅く、地域住民からの支援・協力も乏しく、孤立や差別を感じながら生活されていた人も多くおられたのではないのでしょうか。したがって、知的障害者が、地域の行事や活動に参加することもなく孤立した生活を強いられていたと思います。

あれから50年、今では、知的障害者の地域移行（脱施設化）やインクルーシブ教育が徐々に進み、地域で共に暮らすという考え方が広がってきています。こうした中で、私達育成会会員は、これから未来に向かって何をどのようにしていけばいいのでしょうか。障害のある家族を抱えながら、何を目標として、何を夢見て生きていけばいいのでしょうか。障害のある方が暮らした後も地域で豊かに生活できる社会をどのようにして築けばいいのでしょうか。今大会で考えてみたいと思います。誰もが安心して豊かに暮らせる地域づくりを、明日に向かって広げられるよう希望に満ちた大会にできればと思っています。

一般大会の午前は、「心のボーダーをなくす地域づくり」をテーマに講演会（トーク）をメイン会場で行います。午後からは、「ライフステージを豊かに生きるために」をテーマに座談会を行います。

はつらつ大会は、「自分の思いを伝えるために」をテーマに、3つの分科会に分けて行います。それぞれの分科会で、仲間とともに主体的に参加され、楽しく有意義で充実した一日を過ごしてください。

三原市・竹原市で構成する準備委員会を中心に多くの皆様にご協力いただき、本大会の開催に向けて準備を行ってまいりました。ご本人の方はもとより、ご家族や支援者、学校関係者や各団体・機関の皆様など、多くの方々のご理解とご協力に厚く感謝申し上げます。

